

産地生産基盤パワーアップ事業評価書(収益性向上対策)

都道府県名	事業実施地区数 (ア) ^{※1}	評価対象外地区数 (イ) ^{※2}	評価対象地区数 (ア-イ)	成果目標の平均達成率 ^{※3}	評価対象地区数のうち、都道府県が地域協議会へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	【参考】評価対象地区数のうち、達成率80未満の地区数	評価対象外の地区がある場合、その代表的な理由	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
長野県	7	0	7	63.0%	3	有	3	-	(1)販売額又は所得額の10%以上の増加 5地区のうち3地区で目標達成となった。異常気象により大幅な収量減となつた地区があつたが、雑草対策など基本技術の徹底により収量を確保するといった対策を講じる必要がある。 (2)農産物輸出の取組(直近年の輸出実績がある場合の輸出向け出荷量又は出荷額の10%以上の増加) 2地区的うち1地区で目標達成となった。中長期的な交渉含め、実需先との契約に基づく、輸出の取組を図られたい。	評価対象である7地区のうち3地区について、目標未達成となり、県の平均達成率は63%となつた。未達成の要因としては、異常気象による収量減等が考えられるので、目標の達成に向けて、県に対して改善措置を求める。

※1評価年度を迎えた地区数を記載する。(中間評価は除く。)

※2評価対象外地区数については、天災等の外部的要因により、評価対象と判断されなかつたものについて記入する。

※3小数点第1位まで記載する。(小数点第2位切捨て)